

3. SNPによる集団遺伝学的研究

3.1 はじめに

「SNP解析入門」を手にとられた方のほとんどは、ヒト疾患関連研究へのSNPデータの応用や、データ解析の実践面にご興味があるのではあると思われる。本章では、「集団遺伝学」をキーワードとして、SNPなどのDNA多型の生物学的な意味や、ヒトSNPデータに対する集団遺伝学的研究からの知見、およびそれらの知見の疾患関連研究における意義などについて紹介する。なお、読みやすいことを優先して、「集団遺伝学」のエッセンスをできるだけ数式を用いずに解説している。数多くの成書が出版されているので（[Cavalli-Sforza et al. 1994](#); [Hartl and Clark 1997](#); [Jobling et al. 2004](#); [Kimura 1983](#); [Klein and Takahata 2002](#); [Nei 1987](#)）、「集団遺伝学」にご興味ある方、あるいはご興味を持たれた方は、そちらの方も併せてご覧いただければと思う。